

## 武陵祭(文化祭・体育祭)を行いました。

文責 学校長



### ~コロナ・台風・熱中症に負けず見事な頑張りでした~

### 1 コロナ時代の新しいスタイルの武陵祭に挑戦しました。

9月5日(土)に文化祭、9月9日(水)に体育祭を開催しました。7月以降の全国的な新型コロナウイルス感染拡大の影響で開催が危ぶまれていましたが、生徒諸君・保護者の皆様のご理解とご協力のお蔭で何とか武陵祭を開催することができました。

文化祭は文化会館で実施しました。国の規定により定員(1300人)の50%以下の入場規制を守り、3学年のうち2学年を参加させ、残りの1学年は学校の教室で生配信を見る形での参加としました。5年ぶりに観た文化祭はどの演目も展示もクオリティが高く、特に文化祭での発表は生徒会役員・放送部による進行が見事でした。披露された文化部(書道・演劇・吹奏楽)の発表、2年生の武雄市観光名所紹介ビデオ映像、3年生のステージ発表、個人・グループによるパフォーマンス(バトントワリング・ピアノ独唱・ギター弾き語り・ダンス・コント等)いずれもクオリティの高い舞台でした。後輩諸君の能力の高さに脱帽しました。入場料を払ってでも楽しみたい出来でした。



【3年ステージ】 【1年リモート合唱】 【ピアノ独唱】 【演劇部の声劇】 【吹奏楽部のステージ】

また、台風10号の影響で延期開催となりました体育祭も、マスク・フェイスガードを着用し、騎馬戦やフォークダンスも接触をしない新しいスタイルに内容を変えての実施となりました。参観していただく保護者様も3年生に限定しての開催となりました。ご理解・ご協力誠にありがとうございました。



### 2 佐賀県高等学校音楽コンクール・第21回高校生国際美術展が行われました。

8月16日(日)から3日間の日程で「佐賀県高等学校音楽コンクール」が佐賀市文化会館で行われました。本校では、木管楽器部門で井上幹太くん(1-4)が金賞に、ピアノ部門で後藤優亜さん(3-5)・酒井里菜さん(2-3)が銀賞に、金管楽器部門で蒲原陽菜さん(1-1)が銀賞に、それぞれ輝きました。

また、8月5日(水)から「第21回高校生国際美術展」が開催され、書道の部で荒木帆翔さん(1-4)、岩下朝香さん(2-1)がそれぞれ佳作に選ばれました。

### 3 今週の話成語・・・「完璧」【問題】「完璧」を英語で表現すると?

完全で欠けたところがないこと。(出典:『史記 廉頗・藺相如列伝』より)

【由来】「完璧」の故事は中国の戦国時代の出来事で、「和氏の璧」と呼ばれる趙の国の宝物にまつわる話です。趙の国に「和氏の璧(かしのへき)」と呼ばれる名宝があった。秦の国の昭王は、この璧がほしくなり、これを秦の15の城と交換しようと言を持ちかけた。強国の秦からの話に趙の国の王は、この璧をわたすべきか、わたすべきでないか迷った。この時、趙の国の家臣の藺相如が璧をもって秦への使いにたった。秦の国の昭王が璧だけをうばい取り15の城を趙の国にわたす気持ちがないと見ると、藺相如は秦の国の昭王をあざむいて、無事に璧を趙の国に持ち帰ったことから、この語ができました。(参考:「知識の泉」より)

【追記】完璧の「璧」は「壁」(かべ)とは違います。下の部分が「玉」になっています。要注意です。

完  
璧

### 4 今週の名言・・・明石家さんま氏(奈良県出身)の言葉です。

○俺は幸せな人を感動させたいんやなくて、泣いてる人を笑わせて幸せにしたいんや。これが俺の笑いの哲学や。

○俺は、絶対落ち込まないのよ。落ち込む人っていうのは、自分のこと過大評価しすぎやねん。過大評価しているから、うまくいかなくて落ち込むのよ。人間なんて、今日できたこと、やったことがすべてやねん。

【解説】今やお笑い界のトップに君臨するさんまさんの人生哲学・お笑い哲学が込められた言葉です。

【明石家さんまについて】日本のお笑いタレント、司会者、ラジオパーソナリティー、俳優、落語家である。企画等のクレジットでは本名名義も多い。吉本興業所属。和歌山県東牟婁郡古座町(現・東牟婁郡串本町)生まれ、奈良県奈良市育ち。元々は落語家を志して2代目笑福亭松之助の弟子となり「笑福亭さんま」という芸名でデビューするが、師匠の推薦でお笑いタレントに転向した。1970年代後半から現在まで芸能界の第一線で活躍を続けている国民的お笑いスターの1人であり、ビートたけし・タモリと並び日本のお笑いBIG3の1人に称される。(参考:「Wikipedia」より)

## 5 入試によく出る漢字・・・『一字訓ベスト400』から・その18 いくつ読めますか？

- |           |           |           |           |            |
|-----------|-----------|-----------|-----------|------------|
| ①嘔く (嘔火)  | ②抵れる (抵触) | ③腫れる (腫瘍) | ④就く (就職)  | ⑤葺く (瓦葺)   |
| ⑥妊む (妊娠)  | ⑦肥る (肥満)  | ⑧距てる (距離) | ⑨祓う (修祓)  | ⑩北げる (敗北)  |
| ⑪溶ける (溶解) | ⑫潰える (潰滅) | ⑬異しい (奇異) | ⑭愉しい (愉快) | ⑮羨ましい (羨望) |
| ⑯哀しい (哀愁) | ⑰虚しい (虚無) | ⑱空しい (空虚) | ⑲儂い (儂い夢) | ⑳蒼い (蒼海)   |

## 6 今週の一冊・・・の池上彰氏と佐藤優氏の対談集『教育激変』(中公新書ラクレ)です。

**2020年度、教育現場には「新学習指導要領」が導入され、新たな「大学入学共通テスト」の実施が始まる。なぜいま教育は大改革を迫られるのか。文科省が目指す「主体的・対話的で深い学び」とはなにか。自ら教壇に立ち、教育問題取材し続ける池上氏と、「主体的な学び」を体現する佐藤氏が、日本の教育の問題点と新たな教育改革の意味を解き明かす。巻末には大学入試センターの山本廣基理事長も登場。入試改革の真の狙いを語りつくした。**(参考：本書裏表紙説明より)

【解説】「新学習指導要領」の導入と新しい「大学入学共通テスト」の実施を控えて、ジャーナリストで番組のMCも務める池上彰氏と、元外務省主任分析官で、現在は同志社大学神学部で客員教授として若者の教育に携わる佐藤優氏が対談の形で、日本の教育の現状と行方を明らかにしてくれます。土壇場での先送りとなった「記述式問題」・「英語の外部検定試験」に込められた入試改革の真の狙いはどこにあったのかを知る手掛かりとなります。先生方や教育学部を志す生徒に是非読んでほしい一冊です。

【作者・池上彰氏について】ジャーナリスト。1950年長野県生まれ。慶應義塾大学卒業後、NHK 入局。報道記者として事件、災害、教育問題を担当し、94年から「週刊こどもニュース」で活躍。2005年からフリーになり、テレビ出演や書籍執筆など幅広く活躍。現在、名城大学教授・東京工業大学特命教授など8大学で教える。『池上彰のやさしい経済学』『池上彰の18歳からの教養講座』など著書多数。

【作者・佐藤優氏について】作家・元外務省主任分析官。1960年東京都生まれ。英国の陸軍語学学校でロシア語を学び、在ロシア日本大使館に勤務。2002年、背任と偽計業務妨害容疑で逮捕、起訴され、09年6月、執行猶予付き有罪確定。13年、執行猶予期間満了。『国家の民』『修羅場の極意』など。(参考：本書表紙裏の著者紹介文より)

## 7 日本全県の名所とスイーツめぐり・・・第22回は奈良県です。

○名所 (参考：「ぐる旅」その他より)  
**◆吉野山の桜・・・「全山桜」の名のとおりわが国最大の桜の名所**です。ハイキングや森林浴スポットとしても人気の山です。もともとは修験道の聖地であり、金峯山寺(きんぷせんじ)をはじめとする修験道の寺院や、後醍醐天皇や源義経にゆかりの深い吉水神社、静御前の伝説がまつわる勝手神社など、名所旧跡も点在しています。種類はおもにシロヤマザクラ系で、特に吉野宮一帯を“下千本”、如意輪寺(にょいりんじ)一帯を“中千本”、吉野水分(みくまり)神社付近を“上千本”、西行庵付近を“奥千本”と呼び、その**総数は約3万本**にも達します。4月上旬から下旬にかけて、“下”から“奥”へと順次開花し、延べ数十万人もの花見客が訪れる人気スポットです。

**◆谷瀬の吊り橋・・・十津川村。**全長297メートル、川からの高さ54メートルと日本有数の長さを誇る鉄線の吊り橋。この**集落の人々が大金を出し合って**1954年に完成させたもので、1994年までは**日本一長い歩道吊り橋**でした。周囲には深い山々がそびえ立ち、眼下には十津川が流れる絶景のなか、空中を散歩しているような気分とスリルを楽しめます。夜はライトアップされてロマンチックです。通行無料。

### ○スイーツ・土産

【葛きり・葛もち】(吉野本葛 天極堂)「創業140年以上」の店舗は古都奈良では珍しくありません。吉野本葛を扱う老舗・天極堂の甘味は140年変わらぬ美味しさです。JRと近鉄奈良駅構内にアンテナショップがあり、吉野本葛を使った「葛きり」や「葛もち」を販売しています。県内の観光スポットに支店が数店あり、カフェ併設の店舗では伝統の葛菓子のほか、葛を使ったプリンやパフェなどのスイーツ、胡麻豆腐や葛うどんなどのごはんメニューも充実しています。葛きりの実演を観覧できるオープンキッチンの店舗もあります。

【わらび餅】(千寿庵吉宗)はるかに若草山をのぞむ東大寺の門前町に店を構える老舗の菓子店です。創業80年の現代は3代目です。奈良の銘菓を代表する「わらび餅」は、こちらの看板商品です。すぐにたべられるカットタイプと、1ヶ月日持ちするパックタイプがあります。本店は駅、観光スポットから近く、駅構内にも売店があるので購入しやすいです。わらび餅のほか、三笠山をイメージした、大きなどら焼き「三笠まんじゅう」も定番の奈良銘菓です。

## 8 保護者の皆様へ・・・武陵祭の観客制限にご協力いただきありがとうございました。

皆様のご協力により武陵祭を無事開催することができました。なお、ケーブルワン放送エリア以外のご家庭には、番組映像DVD(限定1枚)を後日**貸し出す**か**視聴会(参観)**を開催することで対応したいと考えています。

【表面の問いの答】※完璧です「It's perfect.」完璧に「to a fare - thee - well」完璧に達する「reach perfection」それは、完璧です。「That is perfect.」完璧な文体「an immaculate writing style」完璧を目ざす「aim at perfection」

- |      |       |       |       |         |       |       |       |       |      |
|------|-------|-------|-------|---------|-------|-------|-------|-------|------|
| ①ふく  | ②ふれる  | ③はれる  | ④つく   | ⑤ふく     | ⑥はらむ  | ⑦ふとる  | ⑧へだてる | ⑨はらう  | ⑩にげる |
| ⑪とける | ⑫ついでる | ⑬あやしい | ⑭たのしい | ⑮うらやましい | ⑯かなしい | ⑰むなしい | ⑱むなしい | ⑲はかない | ⑳あおい |